

# 鍋屋バイテック(株)

関市・製造（一般機械器具）

従業員数 / 男性288名 女性184名 計472名 ※令和7年10月現在

エクセレント  
POINT

- ①法を上回る時短勤務制度の導入など、従業員のWLBを支援
- ②日常的なコミュニケーションによる風通しの良い職場環境
- ③様々な仕組みで従業員のモチベーションアップ



公園にいるかのような本社は「関工園」の名で親しまれ、敷地内にはコンサートホール、美術館などが入っている。

## 要望を気軽に話せる風通しの良さ

製造業

鍋屋バイテック会社では、従業員の要望を上司との面談やアンケートで把握しているが、統括部の大野部長は「日常的にいろいろな相談できる風通しの良さが社内であり、日

頃から密にコミュニケーションを取っている」と話す。また、育児中の従業員から希望の勤務時間を聞き取り、短時間勤務制度を拡充。従業員から「小学校にあがる子どもを見送つてから出勤したい」との要望を受け、時短勤務の利用期間を中学3年生まで認めた。

さらに、年次有給休暇取得の呼び掛けを積極的に行っているほか、年間の休日日数129日に加え、9連休を設けるなど、休日日数も充実している。育児休業は最長で子どもが3歳になるまで取得でき、育児後の女性従業員は全員職場に復帰。男性従業員は配偶者の出産に立ち合う特別休暇が利用でき、開発部の吉田英史さんは「家族を大切にしよう会社から言われ、父親として出産に立ち会えた」と喜ぶ。

また、3年に1度のペースで社員旅行を実施しており、直近では行



本社、敷地内にあるフィットネスジム。

先をハワイと沖縄の2か所から従業員が選択できる形式を採用。従業員本人の費用は全額、同行する家族の費用は半額を会社が負担するなど、福利厚生が充実している。